**別紙様式１**

**研究支援員制度利用申請書**

|  |  |
| --- | --- |
| 部局長印 |  |

提出日：　　　　年　　　　月　　　日

|  |
| --- |
| 所属部局：　　　　　　　　　　　　　　　　職名： |
| ふりがな氏 　名 |  |  | （元号）　　　 年 　　月 　　日生 |
| 住 　所 |  |
| 連 絡 先 | 電 話：Ｅ-mail： |
| 研 究 歴 |  |
| 現在取得している補助金や外部資金等(複数ある場合は別紙等で記載) | 無 ・ 有 （いずれかを□で囲む）資 金 名： 研究者名： 年 額： 円  |
| 現在従事している研究内容 |
| 研究支援員の配置を希望する理由(実施要項第３条第１号に該当することを証する書類（市町村による介護認定を証明する書類(写しも可)など）を添付してください。併せて、別表も記入してください。) |
| 研究支援員に依頼する業務内容（研究支援員の業務全体を100とした場合のそれぞれの業務の割合を必ず書いてください。） |
| 支援希望期間 | （元号）　　年　　月　　日　～　（元号）　　年　　月　　日 |
| 支援希望時間数 | 　　　　　　時間/週･･･週12時間以内でご記入ください。 |
| 研究支援員候補者(研究支援員候補者略歴書(別紙様式2)も提出) | ふりがな氏 名 |  | 現 職 |  |
| 選 考理 由 |  |

※上記の項目は枠を適宜変えて，合計2頁以内で作成してください。

※研究支援員候補者が修士課程又は博士課程在学者の場合は、研究支援員雇用許可書(別紙様式3)も提出してください。

（別　表）

記入いただいた申請理由にかかわる個人情報は、厳重に取り扱い、対象者としての資格確認及び申請者多数の場合における緊急度・困難度の判断にのみ使用します。

① 出産・育児による理由で申請する場合

|  |  |
| --- | --- |
| 出産の場合 | 出産予定日： 年 月 日 |
| 育児の場合 | 第1子： 歳 か月（または小学校 年生）　同居・別居※別居の場合・子の居住地：国　　　、(都道府県) 　　　(市区町村)第2子： 歳 か月（または小学校 年生）　同居・別居※別居の場合・子の居住地：国　　　、(都道府県) 　　　(市区町村)第3子： 歳 か月（または小学校 年生）　同居・別居※別居の場合・子の居住地：国　　　、(都道府県) 　　　(市区町村) |
| ◆妊娠、育児の状況を具体的に記入してください（次の２つの事項を必ず書いてください。①親及び配偶者等の助けの状況、②別居の場合、申請者の育児への関与の状況（自宅との往復頻度等））。 |
|  |
| ◆妊娠、育児により十分な研究時間を確保しにくい状況を具体的に記入してください。 |
|  |
| ◆研究支援員の配置によって見込まれる負担の軽減や効果について具体的に記入してください。 |
|  |

② 介護による理由で申請する場合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 介護の場合 | Ａ | 続柄： 年齢： 歳 要介護度・支援度： 介護の場所：  |
| Ｂ | 続柄： 年齢： 歳 要介護度・支援度： 介護の場所：  |
| ◆介護の状況を具体的に記入してください（親及び配偶者等の助けの状況を必ず書いてください）。 |
|  |
| ◆介護により十分な研究時間を確保しにくい状況を具体的に記入してください。 |
|  |
| ◆研究支援員の配置によって見込まれる負担の軽減や効果について具体的に記入してください。 |
|  |